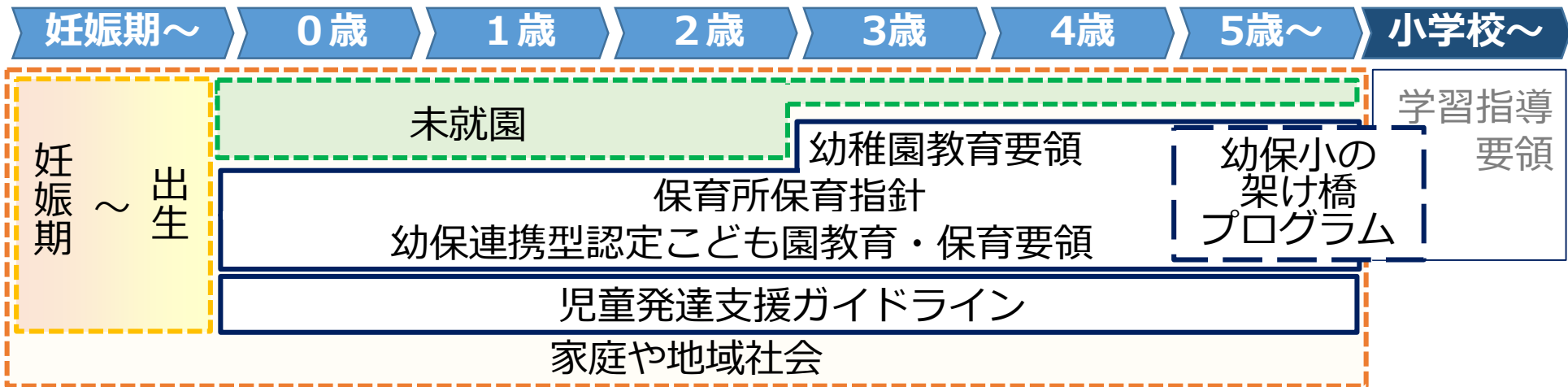


就学前指針の位置づけイメージ



施設に限らない**全ての大人の指針** **かつ** **要領・指針の大綱**としての意義

## 就学前こども指針（仮称）

- ①こどもの安全・安心の確保、②こども主体でその参画・意思を尊重、③乳幼児教育・保育の質の保障、④多様性の尊重、⑤家庭・地域（社会）・施設で共有できる基本的考え方（見える化・積極的広報）

### 【こどもの育ちに係る全ての大人の指針に関するキーワード】

- 産前・産後からの子育て支援の充実（親になる準備プログラム・子育てインターン、妊娠期の情報提供、企業からの協力による子育てサロン）
- 0～2歳児のはじめの一步（ブックスタートなど）
- 未就園児のアウトリーチ支援・親子の居場所づくり（幼稚園・保育所の育児支援機能強化）
- 貧困・虐待などの困難を抱えるこども、障害のあるこども（インクルージョンの体制整備）、外国にルーツを持つこどもへの支援

### 【こどもの育ちに関わるうえで、充実させていくべき取組に関するキーワード】

- 密室育児から地域社会全体での子育てへ転換（家庭教育支援、コミュニティ・スクールの活用など）
- 大都市だけでなく地方・過疎地における体制の充実
- 虐待予防、発達障害への対応のための乳幼児健診の拡充（3歳以降）

前回討議のキーワード